

ごあいさつ



SK松本ジュニア合唱団
団長 芦田 勝弘

本日は年末を迎え何かとお忙しい中「SK松本ジュニア合唱団2007クリスマスコンサート」に御来場頂きまして誠にありがとうございます。

SKの文字を誇りに活動を続ける当合唱団は、長野県松本文化会館を基地として地域に愛される合唱団を目指し、松本市が開催する事業や福祉施設の訪問など様々な活動に、団員だけでなく保護者も一緒に関わり、共に楽しみながら活動することを運営方針として取り組んでいます。今年も長野県少年少女合唱祭への参加、SKF歓迎吹奏楽パレードに併せて開催したSK松本合唱団とのコンサート「お城deハーモニー」、また松本市制施行100周年記念事業「杜の賑い」(JTB主催)への出演など多くの活動を行なってきました。

今年のコンサートはカノラ少年少女合唱団を迎えて開催する事ができました。地域を超える年齢を超え交流を重ねて来ましたが、日頃の成果を一堂に発表できる機会を持てました事を大変嬉しく思っています。またカノラ少年少女合唱団の皆様方を心から歓迎申し上げます。子ども達には素晴らしい音楽を作り上げる感動を通して豊かな感性を育み、伸び伸びと育って欲しいと心から願っています。

改めてご指導の先生方、長野県松本文化会館など関係の皆様方に感謝申し上げ、これからもSK松本ジュニア合唱団を温かく見守り、育てて頂くことをお願い申し上げましてご挨拶と致します。本日のコンサートを充分にお楽しみ下さい。



カノラ少年少女合唱団
団長 小松 稔

本日は、SK松本ジュニア合唱団2007X'masコンサート開催おめでとうございます。

今回、カノラの指導者の一人である佐原玲子先生がSK松本ジュニア合唱団の指導もされている関係で初めて合同で演奏会を持つ事になり、その第一弾として11月に開催したカノラ少年少女合唱団定期演奏会において、SK松本ジュニア合唱団の皆様にはすばらしい歌声を披露していただき、また松本からも大勢のお客様にご来場いただき演奏会を盛り上げていただきましたことに、関係者一同心から御礼申し上げます。

平成3年に発足したカノラ少年少女合唱団は、現在小学校2年生から高校3年生までの90名余りの子ども達が、個性溢れる先生方の音楽に対する情熱とご努力にささえられ、また地域の皆様からの多大なるご理解ご協力を受けながら、様々な活動を続けてきております。今回の合同演奏会では、子ども達が得た出会いと体験を大切にし、音楽面、友情面それぞれにハーモニーの輪を広げ、未来への夢をしっかりと紡いでいってほしいと切に願っております。

最後になりましたが、今回の合同演奏会を開催するにあたり準備を進めてきてくださったSK松本ジュニア合唱団、長野県松本文化会館、ほか関係の皆様には心から感謝を申し上げ、お礼のご挨拶といたします。



長野県松本文化会館
ホールマネージャー
田中 大蔵

本日は、SK松本ジュニア合唱団2007X'masコンサートが盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

1994年長野県松本文化会館を拠点に発足したSK松本ジュニア合唱団も、はや14年、現在小学生から高校生まで約90名余りの子ども達で混声・女声・男声・児童合唱とハーモニーの輪を広げています。本年は、11月11日に岡谷市のカノラホールで開催されました「カノラ少年少女合唱団」の定期演奏会に参加しました。松本市から他地域へと活動の輪が広がり、非常に嬉しく感じております。

今後尚一層、多くの人々との心温まる交流を通じて世界が広がるようSK松本ジュニア合唱団が育つてゆけばと願っております。

また、カノラ少年少女合唱団の皆様には今回ご出演いただき、誠に有難うございます。御礼申し上げます。

観客の皆様にはどうか子ども達をあたたかく見守り、惜しみない応援をお願い申し上げます。